

往復約120kmの通勤も2年満了が近付く今日この頃、どこでもドアの実用化を切に願う気持ちに変わりはないけれど、去年の今頃と比べれば慣れたなあと思う。そのロングドライブの間、8割は学級日誌のことを考えているが、残り2割がかつて関わった生徒のことを思い出す。

ほとんどが極めておとなしく手がかからないクラスにおいて、T君は少し目立つ生徒だった。4月に撮るクラス集合写真では、一人だけあらぬ方向を見ている。よく覚えているのは「スリッパ登校事件」。禁止されているスリッパ履きで自転車に乗っているところを指導され「担任にも報告しておくよう言われました」とやって来た。さてどうしたものかと考えた末、数日後が体育大会だったので、全校ダンスで私と踊ることを命じた。これはある意味体罰と言えなくもないが、彼の更生のためには致し方ない。ダンスは女子が後ろの男子へと順繰りに流れて行くもので、長身で列の前方に並んでいるT君以下、クラスのほぼすべての男子がこの指導の巻き添えを喰う形になってしまったのは申し訳なかったが、見ていた女子に「先生が一番楽しそうでしたね」と言われたので一定の成果はあったと思われる。「早弁事件」というのもあった。これについては概要および厳正なる対処までの経緯を既に学級日誌に記したので、興味のある人は21HR生徒の許可を取って読んでください。

学習に対しても、他生徒とは違うスタンスで臨んでいたように思う。夏休み中、隣県の施設を借りて学年全員で3泊4日の自学合宿をする際「3年の今頃にもなって、強制されなければ自習できないのはおかしい」との考えから、一人学校に残って教室で自習したいと申し出た。「構わんけどクーラーはつかんよ」と言ったら、それは予想していなかったらしく、自宅から扇風機を持ち込み、4日間凌(しの)いだようだった。志望校を決めるにも、国公立文系クラスにいながら「卒業後は家族と関東に引っ越す予定だから」と東京の私大を本命にする。

そんなT君の「合格体験記」に、私は最も驚かされた。一部を抜粋する。

私達高校生のような年頃だと、日頃大人の言うことがとても疎ましく感じられることが多々あると思います。しかし大人の言うことにも絶対一理はがあると、合格して感じるようになりました。「まだ間に合う。諦めずに頑張れ。」誰でも言うようなありふれた言葉ですが、この言葉が当時クラス最下位だった私の受験勉強を始めるきっかけとなり、また受験の一年間私を支え続けてくれたものであった気がします。(中略)私がこの受験を終えて感じたのは、人は誰でも人生のどこかで同じ量の苦勞をすることです。今やらなければ将来苦勞します。今少しでも頑張ることができたなら、それに見合った将来が待っています。そして失うものの大きさは、得るものの大きさと比例するという事です。私も様々なことを犠牲にして、合格することができました。

常に飄々としていた彼から「苦勞」だの「犠牲」だのという言葉が出てきたことが意外だったが、それがやはり受験なのだとも思う。修学旅行以後、「今立ち上がれ」という話を何度となく聴かされてきた2年生諸君、あれから2ヶ月になるけれど、どうですか。立ち上がってますか。

2年1組担任 K

週行事予定表 (2/25~3/11)

※ 課外がある日 7:25 着席 課外がない日 8:20 着席 土曜講座 8:00 登校 8:20 開始

月	日	曜	行事予定	課外	備考
2	25	(土)	国公立大前期試験	×	
2	26	(日)		×	
2	27	月	3年登校日	A	1生 2英 3数 4化 5国
2	28	火	各種委員会	A	1英 2数 3英 4数 5数
2	29	水	卒業式準備・予行 同窓会入会式	A	1国 2化 3化 4国 5物/生
3	1	木	第64回卒業式 卒業祝賀会(ホテルズン)	A	1地歴 2地歴 3国 4英 5化
3	2	金	学年末成績入力完了	A	1数 2国 3地歴 4地歴 5地歴
3	3	(土)		×	
3	4	(日)		×	
3	5	月	一般入学者選抜検査場作成	B	1生 2英 3数 4化 5国
3	6	火	一般入学者選抜検査	B	1英 2数 3英 4数 5英
3	7	水	一般入学者選抜検査・面接 学年末成績一覧表提出	B	1国 2化 3化 4国 5物/生
3	8	木	家庭学習の日 教科会・学年会(成績審議)	B	1地歴 2地歴 3国 4英 5化
3	9	金	職員会議(進級認定・年度総括) PTA実行委員会②(18:30~かんぼの宿)	B	1数 2国 3地歴 4地歴 5地歴
3	10	土	土曜講座②	×	
3	11	(日)		×	